

高等学校 令和7年度

教科 国語

科目 文学国語

教 科： 国語 科 目： 文学国語

単位数： 4 単位

対象学年組：第 3 学年 B 組～ 組

教科担当者：（B組：日向 ）

使用教科書：（ 高等学校 標準文学国語（第一学習社） ）

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深める。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもつ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	領域			知	思	態	配当 時数
				語・文	書	読				
1 学 期	現代の小説Ⅰ 【知識及び技能】 ・登場人物の気持ちの変化する過程を、登場人物の身の上に起こった出来事を通して読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	・指導事項 <知識及び技能> ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 <思考・判断・表現> ・書くこと ・読むこと ・教材 教科書、漢字ワーク ・一人1台端末の活用 一人1台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の身に起こった出来事を読み取り、その心情の変化を粘り強く読み取ろうとしている。	○	○		○	○	○	10
	現代の詩 【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・詩の構成や比喩に注目して読み、自分と他者との関係性について、作者の捉え方を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深める姿勢を養う。	・指導事項 <知識及び技能> ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 <思考・判断・表現> ・書くこと ・読むこと ・教材 教科書、漢字ワーク ・一人1台端末の活用 一人1台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【知識・技能】 ・文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている	○	○		○	○	○	6
	現代の小説Ⅱ 【知識及び技能】 ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作品に関連のある事項について調べ、その成果を文章にまとめたり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品が成立した背景や他の作品との関係を踏まえて解釈を深める姿勢を養う。	・指導事項 <知識及び技能> ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 <思考・判断・表現> ・書くこと ・読むこと ・教材 教科書、漢字ワーク ・一人1台端末の活用 一人1台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている。 ・象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている	○	○		○	○		12
	随想〈芸術〉 【知識及び技能】 ・随想における文体の特徴や表現の技法を理解する。	・指導事項 <知識及び技能> ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方	【知識・技能】 ・随想における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している。							

・ 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 日本の伝統文化を論じた文章に触れ、抽象的な内容がどのように説明されているか理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	＜思考・判断・表現＞ ・ 書くこと ・ 読むこと ・ 教材 教科書、漢字ワーク ・ 一人1台端末の活用 一人1台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【思考・判断・表現】 ・ 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している。 ・ 「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・ 二つの文章を粘り強く読み、学習課題に沿って、それぞれの文体・表現の特徴を理解しようとしている。				○	○	○	○	○	8
定期考査							○	○			1

2 学 期	近代の小説(一) 【知識及び技能】 ・文学的な文章の種類や特徴について理解を深める。 ・文学的な文章における文体的特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・物語の展開と出来事を整理しながら、登場人物それぞれの心情をつかむ。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	・指導事項 ＜知識及び技能＞ ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 ＜思考・判断・表現＞ ・書くこと ・読むこと ・教材 教科書、漢字ワーク ・一人1台端末の活用 一人1台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【知識・技能】 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかななどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている。 ・指定された場面を、本文とは異なる視点から書き換える活動に積極的に取り組み、解釈を深めようとしている。		○	○	○	○	○	16
	戦争と文学(一) 【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体的特徴や表現の技法を理解する。 ・我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	・指導事項 ＜知識及び技能＞ ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 ＜思考・判断・表現＞ ・書くこと ・読むこと ・教材 教科書、漢字ワーク ・一人1台端末の活用 一人2台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 ・「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・時系列に沿って登場人物間の関係や心情を粘り強く読み取り、登場人物の言動の背景を理解しようとしている。		○	○	○	○	○	12
	現代の小説(三) 【知識及び技能】 ・短編小説の特色を理解し、文体的特徴や表現の技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	・指導事項 ＜知識及び技能＞ ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 ＜思考・判断・表現＞ ・書くこと ・読むこと ・教材 教科書、漢字ワーク ・一人1台端末の活用 一人3台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【知識・技能】 ・文学的な文章における文体的特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・表現に着目しながら積極的に作品を読み取り、理解を深めようとしている。		○	○	○	○	○	14
	近代の小説(二) 【知識及び技能】 ・文学的な文章における文体的特徴や表現の技法を理解する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味を踏まえて作品の主題を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う。	・指導事項 ＜知識及び技能＞ ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 ＜思考・判断・表現＞ ・書くこと ・読むこと ・教材 教科書、漢字ワーク ・一人1台端末の活用 一人4台端末の活用し、単元の内容について論述する。	【知識・技能】 ・人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・場面の移り変わりや登場人物の発言から、登場人物の考えの違いを粘り強く読み取ろうとしている。		○	○	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1

